



菅原利秋さん(57)
久美子さん(52)
＝衣川区田中＝

雨の日も晴れの日も

●どんなときも一緒に素敵な夫婦を紹介

衣川区で中型（なかがた）製造業を営むのは、利秋さんと久美子さんの夫婦です。30年ほど前、薬品関係の会社で営業の仕事をしてきた利秋さんは、取引先の会社に出勤していた久美子さんに出会います。一目惚れだったと語る利秋さんは、自ら積極的にアピール。久美子さんも利秋さんのやさしさに惹かれ、二人は昭和63年に結婚しました。

父が始めた中型の製造を、利秋さんが継ごうと決意したのは平成3年のこと。中型製造を基礎から学び、苦労を重ねた後、20年に憐・S・Tを設立、現在は社長である利秋さんを久美子さんが支えています。

何事にも慎重派の利秋さん。中型の設備投資について悩んでいると「あつたら便利なものだったら、悩んでないで買いましょ」と的確なアドバイスをくれる久美子さん。会社の事務・経理を一手に引き受けている最も信頼できるパートナーです。

自宅と会社が隣接していることもあり「家のことから会社のことまでとても感謝している。体を大切にして長生きしてほしい」と話す利秋さんに、「朝から夜遅くまで働き、年齢的にも体が心配。まだまだ一緒に仕事をしたい」と心配する久美子さん。お互いを思いやるふたりでした。



夢トーク

将来の夢は「看護師」



幸谷綾花さん
(江刺区・岩谷堂小学校6年)

Interview

—学校の役割は？
企画委員会の委員長です。「あいさつ日本一」の学校が目標で、まずは自分から進んで取り組んでいます。

—小学校生活の思い出は？
運動会で1年生と5年生の時に優勝できてうれしかったこと、宿泊学習で友達と一泊したことが楽しかったです。

—好きなスポーツは？
水泳です。週1回、スイミングスクールに通っています。

—中学校へ進学したら、やってみたいことはありますか？

テニス部に入りたいです。新しいことを友達と一緒に頑張りたいです。

—将来の夢を教えてください。
看護師です。祖母が看護師だったので憧れていました。人の世話をすることが好きなので、患者さんのために仕事をしたいと思います。

—夢を叶えるために頑張っていることは何ですか？
人の世話をできることが大切だったので、1年生と一緒に絵描きや鬼ごっこをして遊んでいます。

青春讃歌

44

胆沢スキースポーツ少年団 (スポーツ少年団)

- ◎団員数 6人
- ◎指導者 今野 優さん
加藤 忠さん
渡邊 健さん
- ◎リーダー 菅原 悠真君
(胆沢愛宕小6年※)



長いスキー人生の始まり 楽しんで基礎を学ぶ

スーッと雪の斜面をスキーで滑るのは何物にも替え難い快感。ひめかゆスキー場の営業期間中の日曜日と祝日、胆沢スキースポーツ少年団は、子どもたちに楽しんでもらうことを第一に活動しています。

楽しむことを大切にするのは、少年団に入ってくる子どものほとんどが初心者だから。「スキーに親しんでもらえたら。大人になっても続けてほしい」という指導者の今野優さんの思いです。長く続けてもらうために基礎を大切にしている、平坦な場所できちんとフォームを指導し、斜面に移ってからも慣れるまでマンツーマンで指導します。連絡路が多く斜面の緩急の変化を味わえる同スキー場は、楽しんでスキーを学ぶ場として適していると今野さんは語ります。



斜面を華麗に滑走

うまくなりたくて入団したというリーダーの菅原悠真君は「優しい指導で上達できた」と指導者に感謝し、3年生から続けている阿部彩花さん(胆沢愛宕小6年)は「楽しいから毎年入団しようと思った」と笑顔を見せます。

オフシーズンでも、同少年団では団員を募集中です。胆沢区に限らず、市内の広い地域から多くの小学生が参加するのを心待ちにしています。



滑り終えて笑顔がこぼれる

◎団員・ボランティア指導者を募集中
詳しくは(事務局：今野☎090-3648-0217)まで

※学校・学年は取材当時(29年2月26日)のもので



若葉が薫る頃となりましたが、いかがお過ごしですか。胆沢区の小山、南都田、若柳の中学校が統合した胆沢中学校が完成し、開校式で喜びを分かち合いました。全生徒、先生方、地域の皆さんが一つとなり、3校の輝かしい70年の歴史と伝統を引き継ぎ、新たな歴史をつくることを切に願います。

市の都市計画道路である久田前田中線が完成し、開通式に出席しました。当日は、テープカットや渡り初めで多くの市民と完成を祝いました。国の計画認可から31年もの歳月を経て完成した念願の道路です。市街地の東西を結び、さらに発展することを願います。先月から江刺区の大田代、米里、伊手、梁川地区で、新たに導入した移動診療車による診療を始めました。診療は

奥州市長 小沢昌記

奥州病院に担っていただきます。官民連携による診療車運営は全国でも例はなく、モデルとなります。多くの人にご利用いただき、健康を維持していただきたいと思えます。

衣川総合支所庁舎の移転新築工事安全祈願祭が3月に行われました。新衣川総合支所は、防災拠点として機能強化を図り、災害に強い庁舎として整備してまいります。

春の到来を告げる奥州前沢春まつり、水の郷さくらまつり、日高火防祭、江刺甚句まつりが開催されました。日高火防祭では人気アイドルグループAKB48の本県出身メンバー佐藤七海さんがはやし屋台に搭乗し、祭りを盛り上げました。本市の元氣とパワーが県内外に伝わったと思います。

4月から及川新太副市長が就任しました。及川副市長は、民間企業の豊富な経験と、7年間、市の代表監査委員を務められた経験をフルに活かして、市政運営の一翼を担っていただきたいと思えます。